

署長挨拶



令和7年3月4日付で筑紫野警察署長を命ぜられました野田賢秀^{のたままひで}と申します。

かつては大宰府政庁が置かれるなど、古くからの都として繁栄し、多くの名所旧跡を現在に残す等長い歴史を持ち、人情に溢れ自然も豊かなこの素晴らしい地で勤務できますことを大変光栄に思いますとともに、警察署長としての重責に身が引き締まる思いがあります。

さて、この筑紫野警察署が管轄する筑紫野市・太宰府市は、ともに都市圏に近く利便性も高いことからベッドタウンとして多くの人口を抱えており、国内外を問わず毎年多くの観光客が訪れる等大きく発展を遂げている一方、管内では警察の取り扱いが増えています。

また、九州自動車道のほかにも国道3号線や国道200号線、県道31号線といった、東西南北の各方面へと繋がる主要な道路が管内を交差して多くの車両が行き交うなど、交通の要衝となっている反面、死亡事故を始め交通事故も数多く発生しています。

更に、近年ではいわゆるトクリュウによる犯罪やサイバー犯罪など、地域住民の皆様が不安を感じるような新たな治安課題も出てきているところであり、ニセ電話詐欺やSNS型投資・ロマンス詐欺の被害も急増する等予断を許さない状況が続いています。

こうした現状を踏まえ、筑紫野警察署は地域の皆様から頼りにされる警察署として、皆様に寄り添い、皆様の安全を守り、皆様が安心して生活することのできるよう犯罪の予防・検挙や交通事故の抑止等、様々な課題に警察署一丸となって取り組んで参りますので、今後とも皆様のお力添えを賜りますよう何卒宜しくお願い申し上げます。